

## 東京国際交流館の概要

東京国際交流館は、内外の優秀な大学院生や研究者等に、質の高い生活・交流空間を提供する施設です（平成13年（2001年）7月オープン）。

ここでは、生活を通しての交流だけではなく、様々な国際事業・文化的事業等の展開によって、居住者相互や外部の人々との交流が行われます。

東京国際交流館は、これらを通じて、世界に向けた知的ネットワークの構築、世代を越えた新しい思想や科学技術の創造に寄与することを目指しています。

### （1）設置運営主体

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）

### （2）所在地

臨海副都心青海（あおみ）地区（東京都江東区）国際研究交流大学村  
（ゆりかもめ「船の科学館」駅（新橋駅から17分）下車徒歩3分）

### （3）施設の概要

#### ①留学生・研究者宿舎（792戸）

##### ○居住者

大学院レベルの留学生（約8割）

大学院レベルの日本人学生（約1割）

内外の若手研究者（約1割）

○IT対応を含め、各種の生活用設備を常備し、生活空間にゆとりを持たせた宿舎（単身用630室（20㎡、30㎡）、夫婦用110室（80㎡）、家族用56室（100㎡））を提供。各棟各階に交流ラウンジを整備。

○生活や就学・研究支援施設として、自習室、日本語研修室、相談室などのほか、24時間営業のコンビニエンスストア等を整備。

#### ②プラザ平成

多目的利用ができる国際交流会議場（479席）やメディアホール（102席）、会議室をはじめとする交流・催事空間を提供。

#### ③交流広場、屋外運動場

居住者が多目的に利用できる交流広場、屋外運動場を整備。